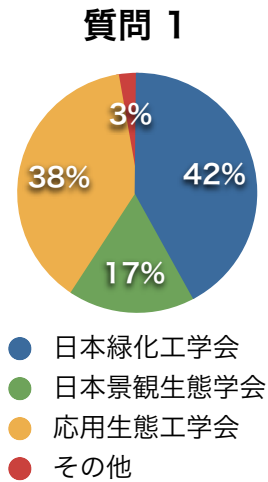


ELR2008参加者アンケート集計結果

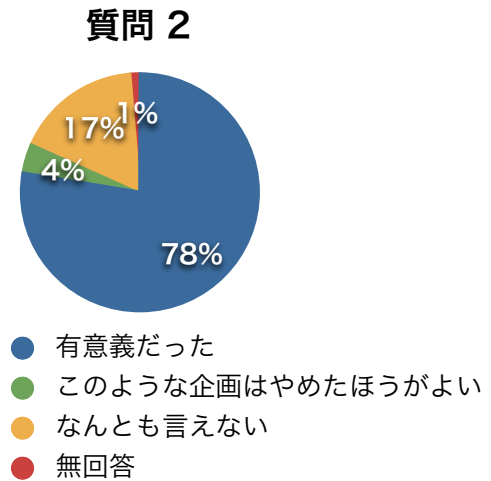
質問 1

参加者の所属学会は、日本緑化工学会が32名(42%)と最も多く、次いで応用生態工学会の29名(38%)、日本景観生態学会13名(17%)、その他2名(3%)でした。



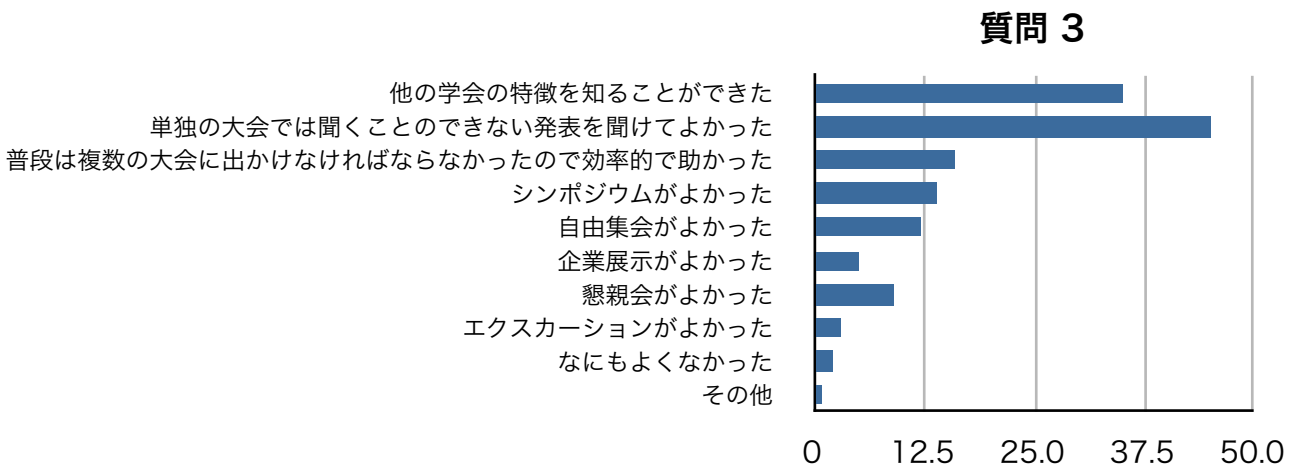
質問 2

参加者の全般的な印象は、有意義だった59名(78%)、なんとも言えない13名(17%)、このような企画はやめたほうがよい3名(4%)、無回答1名(1%)でした。



質問 3

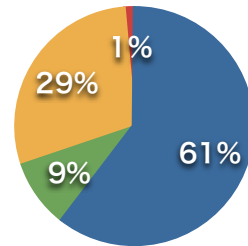
具体的な印象としては、単独の大会では聞くことのできない発表を聞いてよかった、他の学会の特徴を知ることができた、と答えた参加者が多くみられました(複数回答可)。



## 質問 4

合同大会を通して他学会への興味が湧いたかという質問の回答は、興味が湧いた46名(61%)、なんとも言えない7名(9%)、このような企画はやめたほうがよい22名(29%)、無回答1名(1%)でした。

## 質問 4

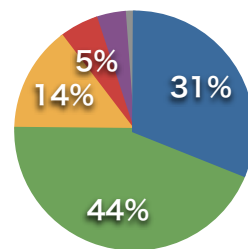


- 興味が湧いた
- 興味が湧かなかった
- なんとも言えない
- 無回答

## 質問 5

今後も合同大会を行っていきべきと思うかという質問の回答は、2-3年に1回は合同で大会を行ってほしい34名(44%)、毎年の大会を合同で行ってほしい24名(31%)、5年に1回程度は合同大会を行ってほしい11名(14%)、合同大会は10年に1回程度でよい4名(5%)、それぞれの学会が単独で行うべきだ名3(4%)、無回答1名(1%)でした。

## 質問 5



- 毎年の大会を合同で行ってほしい
- 2-3年に1回は合同で大会を行ってほしい
- 5年に1回程度は合同大会を行ってほしい
- 合同大会は10年に1回程度でよい
- それぞれの学会が単独で行うべきだ
- 無回答

## 自由記述

自由記述欄には次のような記述がありました。

- ・自由集会が4つ同時で、他の会場に行けず残念だった。
- ・ポスター発表が多様で参加者が多く大変楽しかった。
- ・会場の案内がなく、入口にも発表題目がないなど、非常にわかりにくかった。
- ・発表内容は口頭ポスター共に学会間で重複が多いので大会は毎回合同でもよいと思う。
- ・講演要旨集の口頭発表、ポスター発表共各課題2ページを原則としてほしい。引用文献の記述は必須と考える。1ページでは、課題のねらい、趣旨がわからない。
- ・福大の構内のマップがサービスされていると便利であった。
- ・それぞれの個性を活かした合同大会は良い試みであった。続けていただきたい。
- ・事前の申込みが難しい場合があるため、懇親会の当日枠が必要と思われる。
- ・今回の学会に参加してみたら、もはや各々の学会を別々に行う必要はないと思いました。
- ・ポスター発表は他分野の研究を知る貴重な機会です。時間が短すぎたと思います。
- ・受付に開催地の街のガイドブック、キャンスマップ、キャンパス付近の飲食店情報がほしかったです。あとキャンパス内の案内表示も少なくわかりにくかった。
- ・ポスター発表、口頭発表は、学会別でなくテーマ別なのはいいと思いましたが、例えばポスターのどこかに所属学会を記入するなどしてどこの学会経由の発表なのか、わかった方がよかったです。
- ・ポスターの発表会場（廊下！）の設置場所がひどかった。暗くて見えづらい。せまい。暑い。

- ・3学会は合併を目指してほしい。社会的にも大きな学会1つの方が影響力が大きくなる。役員の負担が軽減されて、その分有意義な企画ができるようになる。
  - ・自分の分野以外の話がきけて興味深かったです。ポスターを全部見ても違和感がない。キボも最も効果的かと思う。学会ソシキも合同にして効率的にしてはどうか。
  - ・有意義だが、開催のコスト等を考えると（他学会の内容も）10年に1回程度ならやる価値あり。
  - ・3学会の合同であったが、ポスター発表や口頭発表を聞いた限りでは誰がどの学会なのかはわからない。生態工学系の学会に初めて参加したので。学会の特徴の違いがかなり小スケールであると思う。
  - ・今回、合同に開催した3学会は同じようなテーマを扱っていると思いました。特に緑化工は幅が広く、研究のテーマだけを見たら、どの学会に属しているのか分からない感じです。できれば、学会を合併した方がイイのでは？それが無理なら、毎年この型式で行っていった方が有意義なモノになると思います。
  - ・今回は、とても楽しかったです。準備してくれた皆さん、本当にありがとうございました。
  - ・要旨やポスターに所属学会の明記がなかったため、発表を聞いていても他学会かどうか不明で、交流している感覚にとぼしかった。
  - ・発表時間の厳取をもっと徹底してほしい。（時間がきたら発表を打切る、もしくはその後の内容を手短かにまとめて発表するなど）
  - ・実行委員はたいへんであったかと思います。ごくろうさまでした。
  - ・エコリユージョンの様に学会○連携が必要な取組が明確化したことは特に良い成果だと思った。運営もスムーズでよかったです。
  - ・3年に1回ぐらいが適当であろうと思います。
  - ・こん親会は土曜日に実施すべき。
  - ・ポスター会場がせまく・あつい。
  - ・同一分野の発表は同じ会場で行ってほしい。例えば21日の発表で緑化工関係の発表がA203会場で緑化の施工、A201で植生管理が行なわれ、移動が必要であった。
  - ・せっかく合同大会として行うのであれば、どの学会出身の人が分かるような工夫（例えば、パウポさいしょの一部や、ポスターの一部に出身学会の記入）があるとよかった。
  - ・案内にまで手間がまわっておらず、受付や発表場所への導入が不十分に感じた。
  - ・合同大会になると会場の制約などから開催できる場所が限られる。
  - ・要旨集にもプログラムを入れてほしかった。そうすれば要旨集だけの運搬で済むので。
  - ・プログラムに、休憩時間など調整時間がないことは致命的
  - ・発表が多すぎると、一演題のみつどが減るので、1人1題を撤定すべき（不公平感があると思う）
  - ・またこのけっかをとりまとめて公表してほしい。
  - ・ポスターでは様々な学会の発表を見ることができたが、口頭発表では、なかなか移動して様々な発表を聞くのはムツかしい。3学会が合同で開催する意味としてあげられるのは、合同のシンポジウムやテーマ別で（学会別ではない）の発表集約である。
- シンポジウムを3日目に置かずに、学会の総会日にする等して、参加しやすいようにすることと3学会が集まらなければ（集まったからこそできる）ならない内容として3年に1回程度、3学会合同の提言をまとめるくらいのつもりで企画すべきと思う。
- ・合同大会では、会場が狭く、立って見る場合があった。もう少し会場の大きさを考えた方がよかったです。はないか？
  - ・ぜひ継続してください。
  - ・お疲れ様でした。食堂案内などがあると更によかったです。
  - ・合同大会は有意義だと思うが、大会企画側は苦勞が多いのではないか
  - ・苦勞が少ないのであれば、合同でやるべきだと思います。
  - ・会場の案内がわかりづらかった。（迷子になっている人を多くみた）
  - ・会場がせまかったところに人が多かった。
  - ・合同ではあるが何学会の発表か分かるのもっとよかった。
  - ・ポスターは人が多かったが奇数・偶数分けてもあまり意味はなかったようだ。

・他の2学会には参加した事がなかったので、多くの発表を聞くことができ良かった。聞きたいものが被ってしまうことも多く、タイムスケジュールがとつめこまれていたために、バタバタとしてしまうのは、あまり良くないのではと思う。(途中退座、入場で発表者の気が散ってしまう。)マイクの音量、空調はしっかりとして欲しい。もう少し時間に余裕があれば、質疑でより活発な意見、討論ができて、さらに良い会になると思う。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

・ポスター、口頭発表ともに、どこの学会に所属しているか明記してほしい。へだたりをなくすために、あえて明記しなかったのかもしれないが、どの学会にどのような特徴があるかを知るためには必要ではないかと思った。

・各セッション間に切り替りのための時間が設定されていない。

どこかが時間オーバーすると以降すべてに影響を受けるので改善してほしい。

・発表後の質疑の時間を確保してほしい。時間がなくて質疑はなしは、やめてほしい。

・河川の構造物(物理環境)という視点で公聴した場合9/20の13:00~9/21 16~16:45~といったセッション内容がラップしてしまって残念でした。

・ポスターと口頭発表は会場とフロアが同じ方が良いのでは？

初めての参加ですが若い人が熱心に研究しているので感心した。

・ポスター発表

・合同大会は、実行委員の負担は大きく大変だとは思いますが、得るものも多い事から学会員サービスとして大切な事だと思います。2~3年に1度は定例として開催いただくようお願いいたします。

・合同大会でのそれぞれの学会、会場案内掲示が不足していると思われた。かなり迷ったので・・・。校内の略図を要旨集に載せる。

・発表時間が守られず、一部質問等が制限されていた。

・ビデオカメラ、デジカメ等の使用は制限したほうが良い。(発表資料の撮影)

・3学会が協同したコラボ(集会)etcがもっとあれば(相互交流という意味で)、より楽しいですね。次回に期待しています。

・休憩時間を設けて欲しい(テーマ数が多すぎる)。

・発表時間厳守でお願いしたい(長びく人が多い)。

・昼食が不便だった。

・セッションの間に少し休憩があった方がいい。

・マイク音量の調整がマズく、発表が聞きとりにくかった。自前のリハが必要では。(A203号室)

・会場が複雑な構造でなり、会場案内もわかりにくかった。特に東口から入場すると案内がなく、構内を歩きまわった。案内状にどこが受付場所かはっきりと明記して欲しかった。

・ポスター発表に関して発表件数が多く展示スペースの確保が難しいと思うが、今回の発表はきゅう屈であり、もう少し各パネル10名程度はゆっくり聞き入ることができるスペースを確保していただきたい。

・合同大会ということで、スケジュールが少しキツイ印象を受けた。

・ホッと一息、トイレや休憩を入れて、口頭発表の時間のズレも調整できなければ、ダメだと思う。せっかく3大会合同であるのに他の会場へ移動して講演をきけない。今後合同で行うときは発表数と時間配分をキチンと段取りすべきではないだろうか？

・同一時間帯のバッティングを少なくする等が必要

・事務局のコーディネート、設備も含めたロジが大変だとは思いますが

・COP10名古屋の会場の近くに、名古屋ではやや大きな大学が移転した(三学会に関連する学部、学科は殆どないんですが)ので・・・時期・場所を○こつけて合同大会を開催してみても、どうでしょうか。

以上